

星空 だより

普及版
2025年 8月

がいけつ！
ぎもん・てんもん

小学4・6年生が理科で習う内容を
中心に、毎月わかりやすく星のお
話をします。楽しく学べて学校の
授業にもとても役に立ちます！

今月は…17日(日)13:30,15:30 パート2

「夏の大三角・星座を探そう！」(小4)
プラネタリウムで星図を使って
星座を探してみよう！見つけ方を
覚えて夏休みに星の観察をしよう！

観覧料

大人(高校生～) 300円 子ども(3歳～中学生) 100円

団体(20名以上) 大人250円、子ども80円 ※久喜総合文化会館メンバーズクラブ「フレンズ」会員の方はご本人様のみ無料

障がい者個人および介護者 1名 個人の料金の50%割引(要当該手帳提示)

イベントの予定

『なつやすみだよ！チャレンジ！星空クイズ！』

8月中 13:30～ ※8月17日(日)を除く

星を見ながら出題される
全部で5問のクイズにチャレンジ！
解答用紙に答えを書こう！
参加するとプレゼントもあるよ！

※夏休み半ばに問題が入れ替わる予定です。

夏休み全天周プラネタリウム『Mitaka! 宇宙の旅』

8月中 15:30～ ※土曜除く

ドームいっぱいに広がる迫力の全天周プラネタリウム
と国立天文台開発のデジタル宇宙ビューアー「Mitaka」
を手動操作しながら、解説員による
生解説で地球を飛び出し宇宙の旅に
出よう！宇宙は…限りなく
広がっている！

まるで宇宙を
飛んでる
みたい！



今月の投映

今夜の星空+テーマ番組「真夜中の皆既月食～日曜から夜ふかし～」

9月8日(月)、約3年ぶりに日本全国で皆既月食が見られます。欠け始め
が1時27分!! 前日7日(日)から日付が変わってのち起こるので、頑張って
夜ふかしする!? 月食の見え方と月食にまつわる物語などをお話しします。

土曜11:00 今夜の星空+こども番組「はくちょうざのおはなし」

17日(日)13:30, 15:30 がいけつ! ぎもん・てんもん

「夏の大三角・星座を探そう! パート2」(小4)

▶ 夏休み投映 8月分 [8月1日(金)～31日(日)] ※火曜のみ定休 金曜は投映します!

日・祝・平日	11:00～	一般投映 今夜の星空+「真夜中の皆既月食～日曜から夜ふかし～」
	13:30～	チャレンジ! 星空クイズ
	15:30～	全天周プラネタリウム「Mitaka! 宇宙の旅」

土曜日	11:00～	こども投映 今夜の星空+「はくちょうざのおはなし」
	13:30～	チャレンジ! 星空クイズ
	15:30～	一般投映 今夜の星空+「真夜中の皆既月食～日曜から夜ふかし～」

※予定変更が生じる場合があります。最新情報はホームページ、X(旧ツイッター)等をご確認ください(右下QRコード)。

※「チャレンジ! 星空クイズ」はお子さん向けの楽しいクイズ投映です。夏休み半ばに問題が入れ替わる予定です。

※「全天周プラネタリウム」はプラネタリウムの星とドームいっぱいに広がる迫力の映像でお届けします。

9月の投映内容(予定)

今夜の星空+テーマ番組

「H3ロケット～ジセダイの基幹ロケット～」

土曜11:00 今夜の星空+
こども番組「はくちょうざのおはなし」

21日(日)15:30

がいけつ! ぎもん・てんもん

「【復習】月を探そう!」(小4)

お知らせ

内容変更となる場合があります。最新情報は
あります。最新情報は
ホームページで→→→

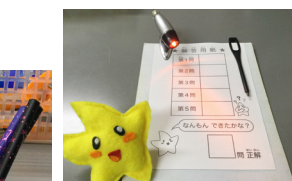
アカウントをお持ちの方は『X』
(旧ツイッター)もご覧ください!

✕ @KUKI_bunka

久喜総合文化会館

〒346-0022 埼玉県久喜市下早見 140

TEL: 0480-21-1799 FAX: 0480-23-6488



参加すると
星座えんぴつ
もらえるよ!



8月の星空

1日 22時ごろ
15日 21時ごろ
30日 20時ごろ



星図の使い方

- ① 見たい方向を向きます。
- ② 見たい方向を下にして星図を持ちます。
- ③ そのまま頭の上にかざし、星空と見くらべます。

- ★ 1等星
● 2等星
● 3等星
● 4等星以下
● 天の川

空がとても暗い場所で
天の川が見えていたら
双眼鏡でのぞこう！
なにが見えるかな…？

惑星

東土星…1等級。まだ昇りたて。観察は東が開けた所で。9月21日に衝（地球を挟み太陽のま反対に来る）を迎えるため、月末ほど早く昇るようになる。

主な1等星

天頂ベガ[こと座]…明るく目立つ。たなばたの“おりひめぼし”。

南アルタイル[わし座]…かなり高い。たなばたの“ひこぼし”。

天頂デネブ[はくちょう座]…尻尾の意。

※ベガ・アルタイル・デネブを結び、夏の大三角、また東に昇ったペガサス座の体の四角形を秋の四角形と呼ぶ。

南西アンタレス[さそり座]…火星のライバルの意。火星に似た赤っぽい星。

西アルクトゥールス[うしかい座]…春の星だがまだ見られる。

日の出

8月1日	4:48
15日	4:59
30日	5:11

日の入

8月1日	18:47
15日	18:32
30日	18:13

こよみ

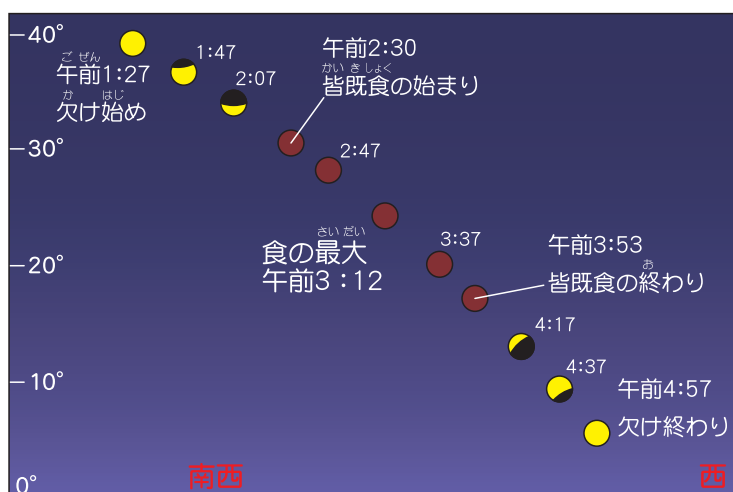
8月1日 ● 上弦
7日 ● 立秋 月遅れの七夕
9日 ● 満月
11日 山の日
12日 金星と木星が接近
(明け方東の空)

12~13日 ペルセウス座流星群
12~13日 月と土星が接近 (宵の東~13日明け方南の空)

16日 ● 下弦
23日 ● 新月 処暑
29日 旧暦七夕
31日 ● 上弦

9月8日(月)皆既月食をみよう！

9月8日(月)、皆既月食が起こります。欠け始めるのが午前1時27分ごろなので、実際には9月7日(日)に夜ふかしすることになります。右図を参考に、車などの来ない安全な場所で、お子さんは大人と一緒に見



ましよう。欠け終わりまで観察する場合、月はかなり低くなります。西側がよく開けた場所を選びましょう。今回は皆既(全て欠けた状態)が1時間半近くも続きます。この間、月は全く見えなくなるわけではなく、やや赤みがかって薄暗く見えます。欠け始めから欠け終わりまで全て観察すると3時間半もかかるので、欠け始めから全て欠けるまでや、全て欠けた状態から欠け終わりまでなど、変化があり面白い部分のみ見るのも良いでしょう。ふだんの月の満ち欠けとの違いにも注目してみてください。また、各地の天文台でライブ配信を行っているところも多いので、曇っていても諦めずインターネットで検索して見てみましょう。